

【 注射 】

25 急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変に対するグルカゴンGノボ注射用 1mg（溶解液付）とヒューマリンR注カート 300 単位の併用投与（G I 療法）について

《平成30年2月26日》

○ 取扱い

急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変に対するグルカゴンGノボ注射用 1mg（溶解液付）とヒューマリンR注カート 300 単位の併用投与（G I 療法）は、原則として認めない。

○ 取扱いを作成した根拠等

グルカゴンGノボ注射用 1mg（溶解液付）とヒューマリンR注カート 300 単位の併用療法（G I 療法）については、肝細胞再生の促進効果が期待される治療法である。

しかし、急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変に対するグルカゴンGノボ注射用 1mg（溶解液付）とヒューマリンR注カート 300 単位の併用療法（G I 療法）は、他に確立した治療薬や治療法があるため、原則認められないと判断した。ただし、劇症化に進むおそれがある急性肝炎の場合等にも配慮し、症例によっては詳記等から判断するケースもある。